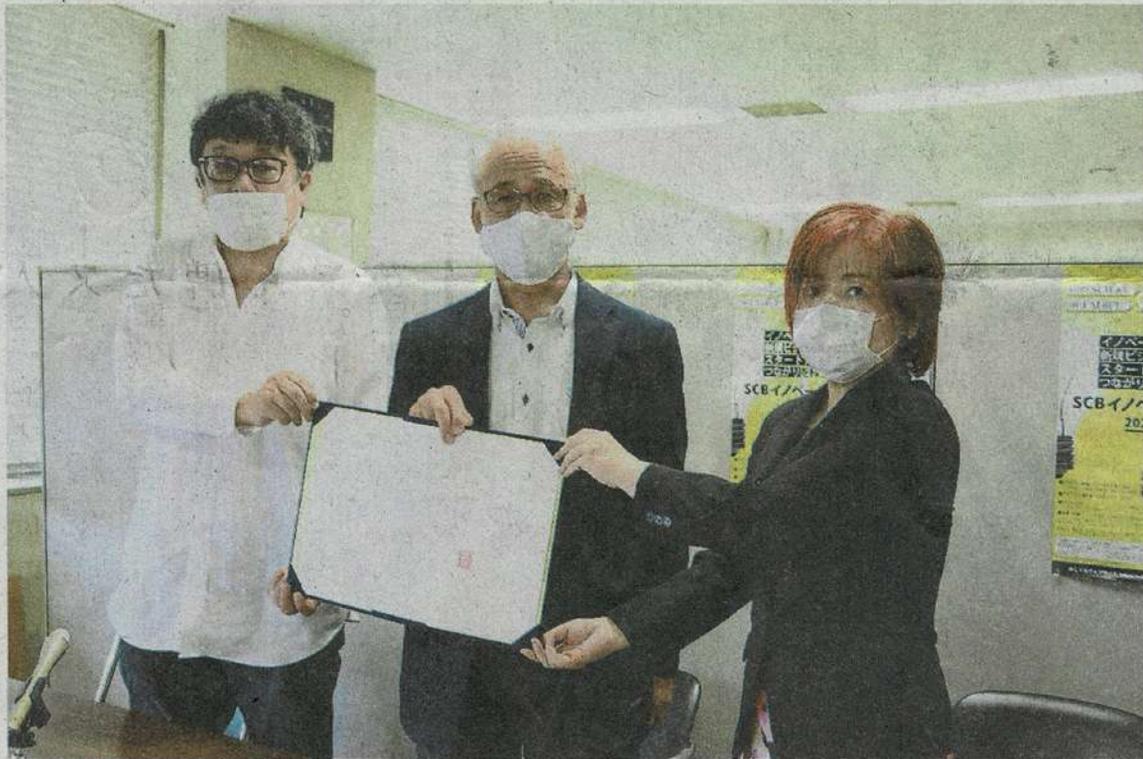


# 市社福事業団、崇城大、SCBラボ 共生社会構築へ連携



包括連携協定を結んだ（左から）崇城大の星合隆成教授、熊本市社会福祉事業団の永目工嗣理事長、SCBラボの田尻博子副代表理事＝熊本市役所

熊本市社会福祉事業  
団と崇城大IOT・A  
Iセンター、県内の有  
志企業・団体でつくる  
一般社団法人SCBラ

ボ（いずれも熊本市）  
の3者は4日、福祉分  
野で活躍する人材育成  
や地域共生社会のモデ  
ル構築を目的とした包

括連携協定を結んだ。  
情報通信技術（IC  
T）を活用し、人口減少  
や高齢化といった現代  
社会の福祉分野におけ

る課題解決を目指す。  
来春から崇城大情報  
学部2、3年生を対  
象に、産・官・学の講  
師陣による講義を開  
講。地域福祉の課題を  
確認し、ICTを使っ  
た解決法を探る。また  
事業団と市の職員は、  
人の活動とモノを一体  
的にブランド化する  
「地域コミュニティブ  
ランド」（SCB）理  
論などを学び、イノベ  
ーションについて知見  
を深める。  
市役所で会見した同  
大IOT・AIセンタ  
ー長の星合隆成教授は  
「3者が得意分野をつ  
なげることで人材を育  
て、地域共生社会づく  
りにつなげたい」と話  
した。（飛松佐和子）